



病院の理念 地域とともに世界を視野に
信頼される最善の医療を

基本方針

1.質の高い安全な医療 2.救急医療 3.国内外の医療救援活動
4.地域連携 5.教育・研修・研鑽 6.患者・職員満足度の向上



福岡赤十字病院

日本赤十字社

診療科紹介……①

泌尿器科

泌尿器科部長
柚木 貴和

泌尿器科は、尿路と男性生殖器の疾患を扱います。対象となる臓器は、腎臓、副腎、尿管、膀胱、前立腺、尿道、陰茎、精巣などで、それらの部位に発生した癌、結石、感染症、排尿障害などの疾患を治療しています。

我々の福岡赤十字病院泌尿器科の特徴は、腹腔鏡手術や尿路内視鏡手術、最新の抗がん剤治療などの先進的な医療を行っていること、緊急手術を要するような重症の緊急の患者さんを受け入れていること、必要に応じて病院内の他科と密接に連携し、きめ細かい診療を行っていることなどです。

外来診療は月曜日～金曜日の午前（11時まで）に毎日新患受け入れをしています。近年では高齢の男性を中心に前立腺の疾患の治療を受けられる患者さんが増えています。

がん治療においては、手術、放射線、化学療法（抗

がん剤治療）を必要に応じて組み合わせ、集学的な治療を行っています。手術では低侵襲治療として最新の腹腔鏡手術を駆使して「できるだけ切らない傷を残さない手術」に努めており、早期退院も可能となりました。また進行がんの患者さんに対しては、緩和ケアチームやソーシャルワーカーとも連携して治療方針を決めています。

尿路結石、腎盂尿管移行部狭窄症などの良性疾患に対する手術治療も積極的に行っており、本年度からは女性泌尿器科領域で骨盤臓器脱に対する腹腔鏡下仙骨脛固定術を行っていく予定です。

当科では、患者さんのご病状に合わせた治療効果と生活の質のバランスのよい治療をご提案させて頂きたいと常々考えておりますので、何卒よろしくお願いします。



▲泌尿器科スタッフ（左より 秋武医師・岡部医師・河野医師・柚木部長・辻田医師・平井医師）

がん化学療法（抗がん剤による点滴治療）は入院して行うことが一般的でした。しかし今では、副作用を軽減するような支持療法の進歩（悪心、嘔吐、皮膚障害、下痢、対策）、有効な抗がん薬剤の開発（外来で使用可能な短時間のレジメンの開発）、がん薬物療法専門医や専門看護師、薬剤師の増加や通院治療室の普及、医療環境（患者さんのQOL志向の上昇、医療経済的観点から長期入院が困難）の変化によって、患者さんは自宅で日常生活を送りながらご家族の援助を受けて、外来でがんの点滴による薬物治療を受けることが可能になりました。福岡赤十字病院では、平成17年1月に外来化学療法室を開設し、現在では様々ながんの患者さんが当施設を利用して、外来通院にて化学療法を受けています。

外来化学療法室にはテレビが設置されたベッド7台とリクライニングチェア6台が配置されて、看護師2-4名（10名交代制、がん化学療法看護認定看護師1名、がん看護専門看護師1名）、薬剤師1名（3名交代制、がん薬物療法認定薬剤師2名）、医師1名（平成29年4月より筒）で運営されています。

平成28年度の外来化学療法室の利用者は述べ3,510名で外科45%、泌尿器科17%、婦人科10%、血液腫瘍内科9%、呼吸器科4%、膠原病科6%、消化器内科4%、脳神経外科1%、皮膚科1%でした。



▲外来化学療法室スタッフ一同（中央：筒外来化学療法室長）

化学療法委員会では、診療科横断的な症例の検討、化学療法レジメン（抗がん剤の組み合わせ）の登録・審査、院内統一マニュアルの作成、院内がん登録の他に外来化学療法室の運営に関わる問題を検討し、がん医療に関する情報を一元化し院内で動向を共有することで、がん診療の質の向上を目指しています。



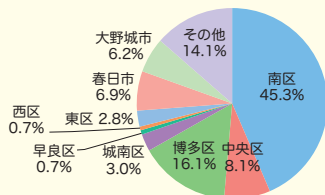
▲化学療法委員会

患者満足度調査

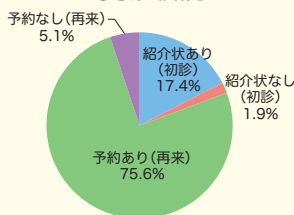
(外来編)

調査期間(外来編) 平成 28 年 10 月 18 日～ 19 日実施 回答者数 1,315 名(回収率 81.4%) 回答者平均年齢 62.5 歳

●回答者の住所



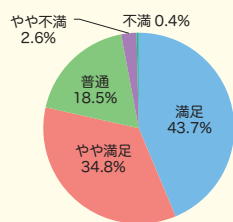
●受診状況



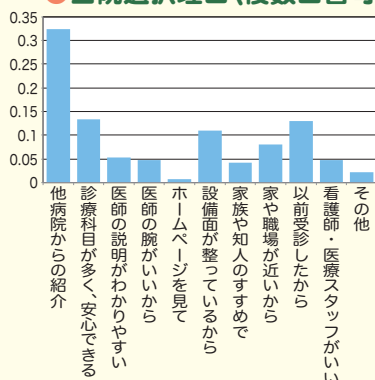
●待ち時間について

項目	平均待ち時間	満足度
①受付で案内票を受け取るまで	11.8 分	72.5 点
②ブロック受付から診察開始まで	61.0 分	39.5 点
③中央処置室受付から採血・検尿開始まで	17.6 分	57.4 点
④生理検査室受付から心電図・エコー他開始まで	18.4 分	57.4 点
⑤放射線受付から放射線検査開始まで	14.4 分	68.1 点
⑥診察開始から診察終了まで	43.2 分	51.3 点
⑦会計	21.6 分	40.4 点

●病院全体の印象はどうか



●当院選択理由(複数回答可)



●院内設備に対する満足度

項目	満足度
駐車場	76.6 点
フロア案内表示	78.1 点
ロビー	78.0 点
自動再来受付機	83.3 点
外来待合室	74.0 点
院外処方箋コーナー	72.3 点
自動精算機	78.1 点
コンビニエンスストア	74.0 点
トイレ	78.8 点
待合室テレビ文字放送	72.4 点
外来呼び出しシステム	73.1 点
みんなの図書室	68.2 点

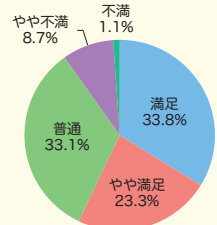
●職員に対する満足度(診察・看護・処置・説明・話し方など)

項目	満足度
医師 診察について	83.6 点
医師 説明について	82.3 点
医師 話し方・雰囲気	83.0 点
看護師 看護・処置について	81.6 点
看護師 説明について	80.9 点
看護師 話し方・気配り	82.2 点
薬剤師 説明について	76.8 点
薬剤師 話し方・気配り	76.0 点
検査技師 説明について	78.9 点
検査技師 話し方・気配り	79.5 点
放射線技師 説明について	80.0 点
放射線技師 話し方・気配り	80.5 点
事務員 説明について	78.2 点
事務員 話し方・気配り	77.9 点
接遇全般について	77.9 点

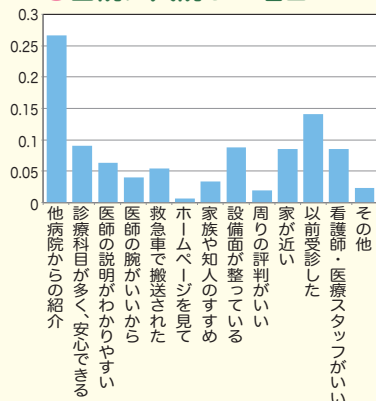
(入院編)

調査期間(入院編) 平成 28 年 10 月 17 日～ 21 日実施 回答者数 312 名(回収率 58.3%) 回答者平均年齢 62.9 歳

●入院中の食事について



●当院に入院した理由



●院内設備に対する満足度

項目	満足度
寝具	82.2 点
病衣	79.3 点
トイレ	82.9 点
浴室	77.1 点
洗面所	80.7 点
案内板・フロア案内表示	77.9 点
コンビニエンスストア	76.2 点
デイルーム	75.6 点
屋上庭園	76.0 点
ベッド周り	80.4 点
冷暖房・照明	78.6 点
美容室	72.8 点
図書館	71.2 点

●職員に対する満足度(診察・看護・処置・説明・話し方など)

項目	満足度	項目	満足度
医師 診察について	90.1 点	ハチ 説明について	89.0 点
医師 説明について	90.0 点	ハチ 話し方・気配り	88.1 点
医師 話し方・雰囲気	91.3 点	栄養士 説明について	87.7 点
看護師 看護・処置について	88.8 点	栄養士 話し方・気配り	88.6 点
看護師 説明について	88.3 点	放射線技師 説明について	84.0 点
看護師 話し方・気配り	89.5 点	放射線技師 話し方・気配り	84.9 点
看護補助者 看護・処置について	86.2 点	事務員 説明について	83.3 点
看護補助者 説明について	85.8 点	事務員 話し方・気配り	83.3 点
看護補助者 話し方・気配り	86.8 点	清掃員 清掃の仕方	82.1 点
検査技師 説明について	86.6 点	清掃員 話し方・気配り	81.7 点
検査技師 話し方・気配り	86.0 点	接遇全般について	86.7 点
薬剤師 説明について	87.7 点		
薬剤師 話し方・気配り	87.8 点		

～アンケート結果について～

当院では毎年患者満足度・待ち時間調査を行っております。平成 28 年度は 10 月に調査を実施いたしました。ご協力を頂きました患者さん・ご家族の皆様にお礼申し上げます。

職員に対する満足度については、昨年同様外来・入院共に全国平均と比較して高い評価を頂き、職員の努力や取り組みを評価して頂いたことに大変嬉しく思います。

待ち時間に関しましては、中央受付から採血検査までの待ち時間が平均 5 分の時間短縮が出来ましたが、ブロック受付から診察開始までの時間は平均 6 分ほど延長するなど、今後も改善が必要とされております。昨年 4 月から実施しております開業医の先生方より事前に連絡を頂いた初診の紹介患者さんの予約枠をとるシステムをさらに推進し、診察の待ち時間短縮に努めていきます。

今回の調査を通じて、皆様から頂きました評価を全職員で共有し、今後ともより良い病院作りに努めてまいります。

患者サービス向上委員会

専門外来 乳房外来

助産師専門外来看護師長 本田 しのぶ

当院の乳房外来は、約30年前より開設しており、現在も平均30名/月の受診があります。対応内容は、乳腺炎や乳口炎といった乳房トラブルや授乳困難な方への授乳支援、新生児の体重増加に関する支援、育児相談、断乳（卒乳）に対するケア等を行っています。

乳腺炎や乳口炎の場合は、炎症の原因となっている部位を確認し、分泌するようにマッサージを行います。マッサージを行いながら炎症が起こった要因は児の吸啜なのか母の食事に起因するものか、器質的な要因があるのかアセスメントを行い、対策をアドバイスしています。また乳腺炎の初期症状は風邪の初期症状と似ており、発熱や悪寒、関節痛を伴うことがあり風邪なのか乳腺炎なのか見極めることも重要です。

当院では出産直後より早期の母乳・育児支援に力を入れています。出産時の入院期間は経膈分娩であれば5日前後と短く、変化していく乳房に応じて授乳をしていくことが困難な方がいます。また、児が乳首に吸い着けない場合、直接哺乳量が不安定な母児、母乳分泌が少ない方、母乳栄養を希望する方に、退院後早期の乳房外来の受診を促して母乳育児支援を行っています。

乳房外来受診後のアンケートでは、

- ・育児の中で不安に思ったことや疑問に感じたことを直接聞くことが出来て安心した。
- ・質問もいろいろ出来て気持ちも楽になった。
- ・吸わせ方に不安があったのでアドバイスをもらえて安心した。また頑張ろうと思えた。

等の声を頂いています。

母児が安心して母乳育児に取り組めるようにこれからも支援していきたいと考えています。当院で出産された方だけでなく他施設で出産された方にも利用して頂き、育児支援で地域へ貢献していきたいと考えておりますので、ご活用ください。宜しくお願い致します。



乳房外来のご案内

当院では、母乳栄養を推進しており、母乳育児の相談や乳房のケアを行っています。

乳房外来の内容

母乳育児支援 ▶ ・赤ちゃんの体重測定 ・授乳の練習
・乳房マッサージ ・断乳（卒乳）の相談

乳房のトラブル ▶ ・乳腺炎、乳口炎、乳首先端の白斑等の対応

日時 月曜日・火曜日・木曜日・金曜日
14時から17時まで（1名：30分から1時間程度）

*前日の15時までに予約を取って下さい

料金 育児相談・乳房マッサージ 2000円～3000円

助産師は、授乳中のお母さんと赤ちゃんを応援します！



福岡赤十字病院 産婦人科外来



地域とともに！

登録医紹介

当院の基本理念である「地域とともに世界を視野に信頼される最善の医療を」行うための心強いパートナーとなる登録医の先生方をご紹介します。今回は『島松内科医院』です。

医療法人至誠会 島松内科医院

対象疾患：腎臓内科全般・一般内科
得意分野：慢性腎臓病（CKD）・血液透析療法

特徴

1990年に開業して27年になります。腎臓内科全般を中心に診療していますが、父の代から40年内科診療をしていたということもあり、一般内科も診ています。慢性腎臓病（CKD）の診療を中心に、透析や腎移植を必要とする末期腎不全に至らないようにすること、あるいは、その進行速度を遅くすることに主眼を置いた治療を行っています。また、センター病院からのご紹介で透析が必要な方には、外来血液透析療法をおこなっています。

全人的見地から、当院では患者さんのことをペイシャント（患者）ではなく、クライアント（依頼人）と考えています。

先生にインタビュー

アピールポイントについて

CKD ステージ5の末期腎不全まで当院で診療いたしますが、原疾患の治療・高血圧の管理・食事療法や運動療法を含む生活習慣病の改善などの努力にも関わらず末期腎不全に至った場合は、福岡県内のセンター病院（総合病院）と診療協力して、クライアントがセカンドオピニオンを受けることができる機会を必ず設けるようにしています。透析療法や腎移植の必要性を、腎臓病の教育認定施設であるセンター病院で診断を受けたうえで治療法の選択（血液透析・腹膜透析〔CAPD〕・腎移植）をすべきと考えています。透析導入に対しても十分に納得して自己決定していただくためには、この過程が必要だと考えています。したがって、センター病院ではなく当院で透析導入を行った例はありません。当院では、センター病院で透析導入された後、ご紹介いただいたクライアントに対して、外来通院での維持透析を行っており、現在70名程の社会復帰を支援しています。

当院との地域連携についてどのようにお考えですか？

大変お世話になっており、緊密な関係を築かせていただいております。腎臓内科専門医として当院で解決できる腎臓病のクライアントは当院で経過を診ていますが、腎生検による組織診断が必要な場合や末期腎不全に至った場合には福岡赤十字病院へご紹介する、という形をとらせていただいております。透析導入前には、クライアントの事情もありますので福岡県内11ヶ所のセンター病院の中から受診する病院を選んでいただいておりますが、遠くても福岡赤十字病院を希望される方が多数いらっしゃいます。当院で長年診察してきたクライアントをある程度まで診て、途中から福岡赤十字病院と診療協力させていただき、最終的には福岡赤十字病院でクライアントが治療法を選択された上で透析導入をして頂きます。その後当院へ戻ってこられる場合には、外来透析で社会復帰に繋げていくよう支援しています。外来維持透析中のクライアントの合併症や急変の治療についても迅速に対応していただいております。また、シャント手術やシャント閉塞時の緊急処置（PTA）なども多数お願いしています。

地域の皆様にメッセージをお願いします

当院では「クライアントにスタンダード（標準）の医療を提供できるように努力する」ことをモットーにしています。確立したスタンダードな医療を提供するため努力している事柄の中には専門領域の研究や学会活動が含まれます。元来、透析は社会復帰のための医療です。当院では15名程の方が夜間透析を受けられておられます。社会活動を支える医療としてクライアントに仕事の最前線へもどっていただくことを目標に掲げてきたという意味で、夜間透析はひとつの象徴的なものです。可能な限り夜間透析を続けていきたいと考えています。一方で、透析導入の平均年齢は、以前にくらべて年々高齢化が進んでまいりました。自分で運転して通院されていたクライアントが、高齢になられ事故のリスクが高くなったという理由で運転を止められるケースも出てきました。当院でも今年8月1日から送迎バスを導入する予定です。通院の手段にお困りの方はご相談ください。



▲ 島松和正院長とスタッフの皆さん
（スタッフ総数22名、常勤医師1名・非常勤医師8名）

基本情報

- ◎ 院長：島松 和正
- ◎ 住所：〒818-0072 福岡県筑紫野市二日市中央5丁目5-16
- ◎ TEL：092-922-2052
- ◎ 診療科目：腎臓内科・血液透析療法
- ◎ 診療時間：※完全予約制
- 【血液透析療法】
 - 月～土 9：00～15：00
 - 月・水・金は16：00～22：00もあり
（祝祭日・盆正月も暦通りで施行します）
- 【慢性腎臓病（CKD）外来】
 - 月・火・金 10：30～12：30
 - 水 9：00～12：30



福岡赤十字病院外来診察担当医一覧表

○：新患若しくは再来 ▲：午後再来（予約のみ） ●：（予約のみ） ※再来は原則予約制です。

平成 29 年 8 月 1 日現在

科別	氏 名	月	火	水	木	金	専門分野	備考		
総合診療科	居 原 毅		○			○	内科一般・生活習慣病 睡眠時無呼吸症候群			
	林 武 生	○				○				
	平 峯 智	○		○						
	非 常 勤				▲					
消化器内科	青 柳 邦彦			▲		○	消化管 (食道・胃・小腸・大腸)	副院長		
	平 川 克哉		○		▲			部 長		
	工 藤 哲司		▲	○				副部長		
	近 藤 雅浩	▲				○				
	末 永 文彦	○				▲				
	野村 亜貴子		▲		○					
腎臓内科	野 坂 佳愛		○		▲		腎臓	部 長		
	満 生 浩司	▲	○	○				副部長		
	黒 木 裕介			▲	○					
	中井 健太郎	▲				○				
	中 川 兼康	○	▲							
糖尿病・代謝内科	伊豆丸 堅祐	○	▲				糖尿病			
	大澤 めぐみ									
	佐々木 伸浩		○	○		○		部 長		
	川 本 徹	○		●	●					
内分泌内科	井本 真由美	●	●		○		糖尿病			
	中 尾 晶子	▲		●		●				
	坂本 和可子				●					
内分泌内科	中 川 瑞穂		○	○		○	内分泌・糖尿病	部 長		
循環器内科	目 野 宏		○	●	●		循環器	副院長		
	古 財 敏之	○				●		部 長		
	松 川 龍一				○					
	栗 林 祥子		○			○				
	増 田 征剛					○				
	甲 木 雅人			○						
	徳 留 正毅			○						
	松 本 翔									
	石 丸 晃成									
	西 村 遼平									
呼吸器内科	河 口 知允	○			○	○	呼吸器一般	部 長		
	工 藤 国弘			○	▲					
	山 下 翔									
	長谷川 真紀									
肝臓内科	早 田 哲郎		○	○		○	肝疾患一般 ※水曜日は隔週交代制	部 長		
	西 澤 新也	●						副部長		
	土 屋 直士	○			交替制					
	柴田 久美子									
血液・腫瘍内科	谷 本 一樹		○		○	○	血液疾患一般 固形腫瘍の化学療法 ※水曜日は隔週交替制	部 長		
	河 野 一郎	○			交替制			副部長		
	坂 本 佳治									
	山 中 育未									
脳神経内科	北 山 次郎	○		○			脳卒中・神経疾患 脳卒中 脳卒中 脳卒中	部 長		
	三本木 良紀		○		○					
	岡 田 卓也				○					
	北 村 泰佑									
膠原病内科	井 上 靖	▲	●	○		○	膠原病	部 長		
	甲 斐 達也			▲						
感染症内科	石 丸 敏之		○			▲	感染症一般 ※水曜日は隔週	部 長		
	鎗 水 彰			●						
	有 田 康佑									
外 科	寺 坂 禮治						一般外科 消化器外科、肝胆膵外科 乳腺・内分泌外科 呼吸器外科 腹腔鏡下・胸腔鏡下手術 腎移植、胃不全外科 ERCP、PTCD、EST	院 長		
	中 房 祐司	○	○		○			副院長		
	永 井 英司		○		○	○		部 長		
	本 山 健太郎	○	▲		○			部 長		
	小 島 雅之		○		○			部 長		
	山 元 啓文		○		○			副部長		
	井 上 重隆		○		○			副部長		
	小 倉 康裕		○		○	○		副部長		
	堤 宏 介		○		○					
	錦 建 宏	○	○		○					
	永 松 伊織		○		○	○				
	林 早 織				▲	○				
	古 賀 智子		○							
	中 房 智樹		○		○					
	中 庄 由佳		○		○					
	心臓血管外科	乳 腺 担当	○	○	○	○			心臓外科 大動脈瘤、血管外科	
		河 野 博之		▲						副院長
宮 本 和幸			○		○		部 長			
今 坂 堅一					▲		副部長			
	松 田 健作									

※急患の方はこの限りではありません。

●診療開始時間……午前8時40分

●平日時間外及び休日急患診療（当直体制）

◎内科系※ ◎外科系※ ◎循環器科 ◎産婦人科

※当直体制のため必ずしも専門医の診療は受けられないことがありますのでご了承願います

◎小児科 平 日（祝日を除く） 17時～19時30分

土曜日（祝日を除く） 13時～19時

【備考】急患以外の一般の患者さんにつきましては、土、日、祝日、年末年始（12月29日～1月3日）は休診日です。

再来は原則予約制です。出張等で休診する場合がありますので、事前に各診療科にお尋ねください。
☎ 092-521-1211 (代表)

科別	氏 名	月	火	水	木	金	専門分野	備考		
脳神経外科	継 仁	○				○	脳神経外科疾患	部 長		
	吉 岡 努				○			部 長		
	平 岡 陽子		○							
	松田 浩大									
皮膚科	竹下 弘道	○	○	○	○	○	一般、尋常性乾癬	部 長		
	木 村 七絵	○	○	○	○	○	アトピー性皮膚炎			
眼 科	大石 誠一郎	○	交替制	○	○	○	糖尿病性網膜症	部 長		
	瀧 瑠美子	○		○	○	○	白内障、緑内障			
整形外科	泊 真二	○				○	脊椎・脊髄外科	部 長		
	伊藤 康正	○		○			関節外科・リウマチ	部 長		
	由布 竜矢			○		○	膝関節・脊椎外科・一般	副部長		
	安原 隆寛	○	定期手術日				手の外科・外傷・一般			
	岡 和一朗	○			○	○	外傷・一般			
	島田 英二郎	○			○	○	外傷・一般			
	國分 康彦	○			○	○	外傷・一般			
産婦人科	西 田 眞 婦				婦	産	周産期 悪性腫瘍、良性腫瘍 腹腔鏡手術	部 長		
	遠 城 幸子		産婦	産		婦		部 長		
	一 戸 晶元	産		婦	婦			副部長		
	和 田 智子	婦	婦			産				
	吉 田 紘子	産		婦	産婦					
	平川 真梨子		婦	産		婦				
	愛 甲 碧		産婦	産婦	産婦					
	嶋 田 幸世	産婦			産婦	産婦				
小児科	泉 りりこ						循環器 腎疾患 新生児 一般・腎疾患 一般・神経 一般・循環器 一般・腎疾患 神経 循環器(第1金曜日午後のみ)			
	原 田 達生		○		○			部 長		
	波 多 江 健	○		○		○		部 長		
	久 保 鋭治			○				副部長		
	檜 山 麻衣子	○				○				
	高 田 結		○		○					
	中 島 康貴	○				○				
	西 村 真直		○		○					
耳鼻咽喉科	非常勤(神経再来)			●			耳鼻科一般 ※完全予約制(院内紹介のみ)			
	非常勤(循環器再来)					※				
形成外科	非 常 勤		●		●		耳鼻科一般 ※完全予約制(院内紹介のみ)			
泌尿器科	濱 田 裕一	○	○				再建外科・外傷・先天性疾病	部 長		
	植 木 貴和	交替制	○		○	交替制	尿路結石、排尿機能障害 尿路上器腫瘍 尿路感染症、腹腔鏡手術	部 長		
	秋 武 正和		●		●					
	河 野 将和		●		●					
	平 井 良樹	●				交替制				
	辻 田 次郎									
岡 部 彩美										
精神科	非 常 勤				▲					
	芝田 寿美男	●	●	●	●	●	一般・行動療法・強迫性障害 ※完全予約制、新患は月・水・金	部 長		
歯科・ 歯科口腔外科	非 常 勤			●		●	一般歯科、口腔外科 (再来は完全予約制)			
	左 坐 春喜	○	○	○	○	○		部 長		
放射線科	樺 山 哲郎	○	○	○	○	○	検査依頼(CT・MRI・RI等)のみ・ 電話予約制	副部長		
	松尾 芳雄									
	高津 憲之									
	西岡 亜祐子									
	日 野 将吾									
	生野 慎二郎							部 長		
	江 口 明							部 長		
	迎 雅彦							部 長		
	麻酔科	堀 江 利彰							術中管理	部 長
		津 田 幸毅								
秋吉 瑠美子										
西 川 文										
千々岩絵里子										
花田 亜由美										
病理診断科 検査部	安井 麻都香									
	藤 田 綾		人体病理一般							
救急科	西山 憲一		検体検査管理						部 長	
	友 尻 茂樹		救急(各種中毒疾患含む)						部 長	
	荒 武 憲司									
	皆 川 雄郷									
健診部	村瀬 美奈子		人間ドック・健康診断・循環器							
	田 中 道子									
									部 長	

●受付時間 月曜日～金曜日（初診・再診）8：10～11：00

※下欄に記載のない診療科・曜日については上記通りの受付となります

●総合診療科	(初診)	木曜日のみ内科担当医による交替制です
●呼吸器内科	(初診・再診)	月・水・木・金のみ
●心臓血管外科		火・木のみ
●脳神経外科	(初診・再診)	水曜日は手術日とさせていただきます
●皮膚科	(初診)	月 8:10～10:00 (火～金は通常通り)
	(再診)	完全予約制
●眼科	(初診)	火・木 8:10～10:00 (月・水・金は通常通り)
	(再診)	完全予約制 ※第1・3・5火曜日は新患のみ
●整形外科		木 8:10～10:00 (月・水・金は通常通り)
		火曜日は手術日とさせていただきます
●産婦人科	(初診・再診)	火・木 8:10～10:00 (月・水・金は通常通り)
●耳鼻咽喉科		完全予約制
●精神科	(初診)	月・水・金のみ (完全予約制)
	(再診)	完全予約制
●歯科	(再診)	完全予約制

患者さんの紹介につきましては地域医療連携室で承ります。

(時間外・土日祝日につきましては夜間受付に切り替えて 24 時間体制でお受けします)

専用 TEL 0120-0120 0120-521-993 専用 FAX 0120-0120 0120-521-992

病院管理者【院長】寺坂 禮治【副院長】河野 博之、中房 祐司、目野 宏、青柳 邦彦【副院長兼事務部長】古澤 智久【看護部長】松永 由紀子

平成 29 年 8 月発行 (第 39 号) 福岡赤十字病院企画推進課 〒815-8555 福岡市南区大楠 3 丁目 1 番 1 号 TEL 092-521-1211 URL <http://www.fukuoka-med.jrc.or.jp>